

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		平成28年 7月 28日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府宇治市横島町24, 16番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 微生物化学研究所
環境マネジメントシステムの名称	KES環境マネジメントシステム ステップ1	
適用範囲	株式会社 微生物化学研究所 本社及び包装配送センター	
導入年月日	平成25年 5月 1日	
認証番号	KES1-1300	
基本方針	株式会社 微生物化学研究所は、動物用医薬品の製造、販売に係る全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減するために環境関連の法規の順守、環境汚染の予防の推進及び環境マネジメント活動の継続的改善を図る。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自動車燃料の年間使用量 昨年度対比1%削減 (2) 一般廃棄物の管理体制の構築 (3) 会社周辺の清掃 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自動車燃料の年間使用量 昨年度対比1%削減・・・エコドライブマニュアルの設置、エコドライブ講習会の開催、近距離外出時の社用車使用の削減 (2) 一般廃棄物の管理体制の構築・・・社内廃棄物の現状把握、廃棄物置場の表示、廃棄物分別状況の確認 (3) 会社周辺の清掃・・・毎月1回の工場周辺の清掃、清掃範囲の見直し 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自動車燃料の年間使用量 昨年度対比1%削減・・・エコドライブ講習会の開催はできなかったが、他は概ね取り組めた。 (2) 一般廃棄物の管理体制の構築・・・概ね、取り組めた。 (3) 会社周辺の清掃・・・清掃作業時間と人員を勘案し、清掃範囲の見直しは現状のままとした。 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自動車燃料の年間使用量 昨年度対比1%削減・・・昨年度対比0.5%増となった。 (2) 一般廃棄物の管理体制の構築・・・分別状況の確認により、ペットボトルや段ボール片等の分別ができていないことが確認できた。 (3) 会社周辺の清掃・・・雨天順延の為、1回清掃活動を実施できなかった。 	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況については、年1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>評価・見直しの必要性については、原則1年に1回検討している。</p> <p>自動車燃料の年間使用量昨年度対比1%削減は、昨年度対比0.5%増となり、達成できなかった。</p> <p>2016年度目標は、継続目標として会社周辺の清掃活動を設定した。また、自動車燃料の年間使用量昨年度対比1%削減と一般廃棄物の管理体制の構築は、より具体的な目標として、自動車燃料の年間使用量（燃費）2014年度対比1%削減と焼却ゴミ排出量昨年度対比1%削減へと変更して取り組む。</p>	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。